

今年度
基本設計に着手

来場者の安全確保 文化財の次代継承

国宝松本城天守 鉄骨補強で耐震対策

市長記者会見資料
7 . 6 . 1 9
松 本 城 整 備 課

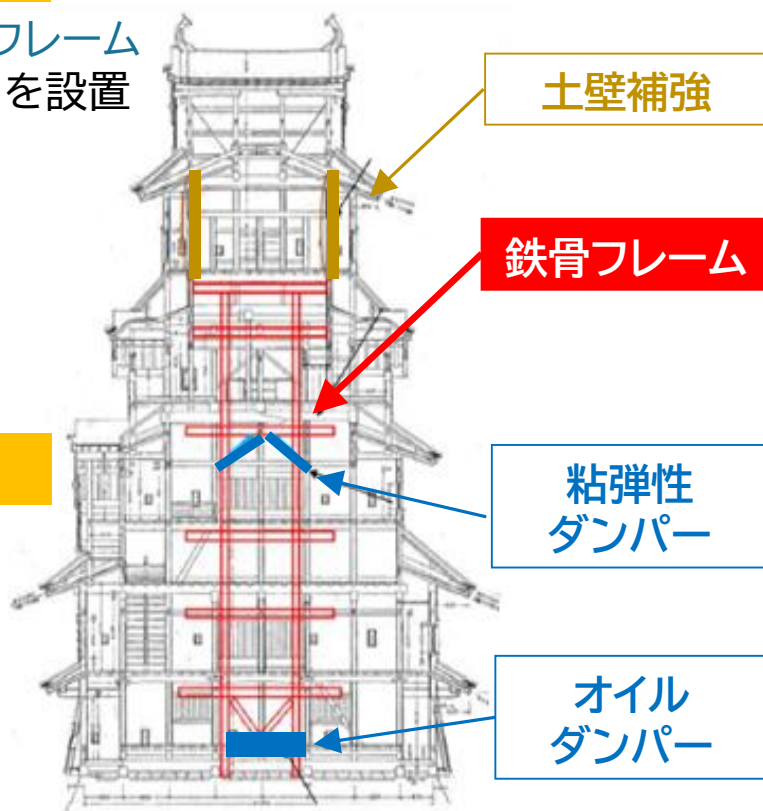
H29に実施した天守耐震診断により耐震性能の不足が判明 専門委員会を組織して対策を検討
今年4月に文化庁と対策方針等を協議 耐震補強内容(案)をとりまとめ

国宝松本城天守 耐震補強内容(案)

天守上部構造の鉄骨補強

- ・天守1階から5階に鉄骨フレーム及びダンパー(制震装置)を設置
- ・6階の土壁を補強

天守南北断面



その他補強

- ・天守台(天守下部構造)及び内堀の石垣際を杭打ち補強

国宝五城の耐震補強工法

姫路城



鉄骨補強なし
工期:約5年半

彦根城



石垣内を鉄骨補強
工期:約1年

犬山城



鉄骨補強なし
工期:約2年

松江城



部分的に鉄骨補強
工期:約1年半

松本城



天守上部構造全体を鉄骨補強(案)

今後の検討事項

- ◇乾小天守 基礎構造の補強方法
- ◇資材の搬入方法
- ◇耐震補強工事に伴う修理(漆喰補修・屋根瓦の葺替え等)
- ◇文化財の価値を損なわない耐震対策

基本設計において概算金額・工事期間等を算出



6月 開始

移住者の受入れに意欲的な地区団体を支援 松本市移住推進活動交付金

市長記者会見資料

7 . 6 . 1 9

移住交流推進室

課題

中山間地域の
移住・定住促進

移住相談会・体験会開催、空き家の情報収集を行う
地区団体を松本市が支援

団体の活動が充実・強化



“移住しやすいまち”に



- 相談～手続きがワンストップに
- 地域の方と事前に関係性を構築 ⇒ 安心

対象地域

▶ 都市計画区域外

(四賀、安曇、奈川地区)

▶ 市街化調整区域

(梓川、笹賀、島内、岡田、本郷、
里山辺、入山辺、庄内地区神田、
芳川、中山、寿、内田、今井、神林、
和田、新村、島立、波田地区)

対象団体

- ▶ 地域づくりセンターや
町会、民間事業者等と
一緒に取組みを行う
地区団体等



対象経費（例）

- ▶ イベント開催費用
(施設使用料、チラシ印刷費等)
- ▶ 委託料 (HP作成等)
- ▶ 広告宣伝費
(新聞、雑誌、WEB広告等)

1団体上限

30万円/年

R7予算
120万円
(4地区分)

※ 予算書を審査し、事前に支払い

交付要件

- ▶ 地区等が移住者の受入れに同意
- ▶ 移住者に助言・指導・協力できる
人材あり
- ▶ 宅地建物取引業者と連携
- ▶ 松本市が主催又は参加する
イベントに積極的に協力





6月 開始

移住者の受入れに意欲的な地区団体を支援 松本市移住推進活動交付金

市長記者会見資料

7 . 6 . 1 9

移住交流推進室

活動のモデルケース

都内での移住相談会



現地での暮らしを体験



住まいの窓口

- ▶ 空き家の掘り起こし
- ▶ 移住者へのあっせん

